

稻作管理情報（田植え作業）

令和5年4月吉日
高岡市農業協同組合
高岡農林振興センター

高品質な高岡米の第一歩は、初期茎数の確保から！！

代かき

～ほ場全体が均平になるように、ゆっくり丁寧に！～

- 代かき時は、水を少なめにして、稻わらの埋没とほ場の均平に努めましょう。
- 代かき時には水尻を止め、濁り水を流さないようにしましょう。
- 代かきから田植えまでは4日以内を目安に、期間は空けすぎないようにしましょう。

基肥量の施肥基準

～基準量を参考に、過剰施肥を避けましょう！～

てんたかく（5月5日頃植え）

(10a 当り)

土壌区分	側条基肥 一発施肥体系	側条分施 体系		全層施肥 体系※	
砂壤土	Jコート 早生専用	40kg	LP555- 1号	32kg	28kg
沖積壤土		40kg		28kg	24kg
洪積壤土		35kg		28kg	24kg
粘質土		30kg		24kg	20kg

てんこもり（5月10日頃植え）

(10a 当り)

側条基肥 一発施肥体系	側条分施 体系		全層施肥 体系※	
LPss 晩生専用	45kg	LP555- 1号	36kg	32kg
	45kg		32kg	28kg
	40kg		32kg	28kg
	35kg		28kg	24kg

コシヒカリ（5月15日頃植え）

(10a 当り)

土壌区分	側条基肥 一発施肥体系	側条分施 体系		全層施肥 体系※	
砂壤土	Jコート コシヒカリ1号	35kg	LP555- 1号	22kg	20kg
沖積壤土		30kg		18kg	16kg
洪積壤土		25kg		18kg	16kg
粘質土		20kg		13kg	12kg

＜※全層施肥体系の場合＞

田植後7日以内に早期追肥として
「基肥555」を散布しましょう。

品種	施用量 (10a 当り)
てんたかく	11kg
てんこもり	
コシヒカリ	8kg

田植え

～ほ場で植付本数と深さ、肥料の落下量を必ず確認！～

- 田植前に植付爪のすり減りやゆがみをチェックし、必要な場合は交換しましょう。
- 田植時は、栽植密度を70株/坪とし、植付本数3～4本/株、植付深さ3cm程度となるように植付レバーを調整しましょう。

苗箱施薬剤

～苗箱施薬剤は50g／箱を散布！～

- 苗箱施薬剤と除草剤を取り違えないよう十分注意してください。
- 育苗ハウスで野菜等を作付けする場合、苗箱施薬剤は、必ず育苗ハウスから出した後に散布しましょう。（こぼれた薬剤が土壌に残り、野菜に吸収されてしまいます）

薬剤名	散布量	適用病害虫名
Cs.オリゼリディアEV 箱粒剤	50g/箱 (1kgで20箱散布)	いもち病・紋枯病・イネミズゾウムシ・イネドロオイムシ



「箱粒剤」の表示
をチェック！

田植後の水管理

～活着後、浅水管理の徹底で初期分けつの確保！～

- 田植直後から3～4日間は、苗が水没しない程度の深水管理(4～5cm)とし、植傷みを防ぎましょう。
- 活着後は、水深3cm程度の浅水管理で田水温を高め、初期分けつの発生を促しましょう。
- 入水は、早朝又は夕方の短時間に行い、日中は止水で管理しましょう。

除草剤散布

～適期散布と水管理の徹底！～

(1) 一発処理型（雑草が少ないほ場）

田植え	粒剤	田植同時（推奨）または移植直後～13日 ノビエ3葉期まで ホタルイ3葉期まで	エンペラー1キロ粒剤 散布量 1kg/10a			
	投げ込み	田植同時（推奨）または移植直後～11日 ノビエ4葉期まで ホタルイ3葉期まで	ゼータジャガー1キロ粒剤 散布量 1kg/10a			
	投げ込み	移植直後～8日 ノビエ2葉期まで ホタルイ2葉期まで	ゴウワンD L ジャンボ 散布量 70g×10個/10a			
	水口使用	移植後3日～30日 ノビエ3葉期まで ホタルイ3葉期まで	ディオーレ顆粒 散布量 80g/10a			
<除草剤使用上の注意>	<ul style="list-style-type: none"> 好天時は雑草の生育が早くなります。 除草剤は、遅れずに散布しましょう。 					
	<ul style="list-style-type: none"> 田植同時で散布する場合、田植後は速やかにゆっくりと入水しましょう。 					
<ul style="list-style-type: none"> 5cm程度の水深で除草剤を散布し、その後散布後5日間は湛水状態（水深3～5cm）を保ちましょう。 						
<ul style="list-style-type: none"> 散布後7日間は落水やかけ流しをしないでください。 						

(2) 体系処理型（雑草が多いほ場）

田植え	粒剤	田植同時または移植直後～10日 ノビエ2葉期まで ホタルイ2葉期まで	スラッシュ1キロ粒剤 散布量 1kg/10a	軽めの田干し	移植後20～30日 ノビエ3.5葉期まで ホタルイ3葉期まで	ザーベックスDX1キロ粒剤 散布量 1kg/10a				
	粒剤	田植同時または移植直後～8日 ノビエ2.5葉期まで ホタルイ2葉期まで	ラオウ1キロ粒剤 散布量 1kg/10a		移植後20日 ～収穫45日前 ノビエ4葉期まで ホタルイ4葉期まで	アクシズMX1キロ粒剤 散布量 1kg/10a				
	液剤	移植直後～5日 ノビエ1葉期まで ホタルイ発生始期まで	農将軍フロアブル 散布量 300ml/10a		移植後12～16日 ノビエ2.5葉期まで ホタルイ3葉期まで	アールタイプフロアブル 散布量 500ml/10a				
		<除草剤使用上の注意>			<ul style="list-style-type: none"> 好天時は雑草の生育が早くなります。 除草剤は、遅れずに散布しましょう。 					
					<ul style="list-style-type: none"> 田植同時で散布する場合、田植後は速やかにゆっくりと入水しましょう。 					
					<ul style="list-style-type: none"> 5cm程度の水深で除草剤を散布し、その後散布後5日間は湛水状態（水深3～5cm）を保ちましょう。 					
					<ul style="list-style-type: none"> 散布後7日間は落水やかけ流しをしないでください。 					

直播(鉄コ)管理情報 (播種)

ほ場準備

- 前年と同じ品種が作付けられたほ場で行いましょう（漏生イネによる混種の防止）。
- 播種時の田面の硬さは、種子が田面に張り付き、施肥溝が埋まらない程度（移植に比べやや締まった状態）にします。軟らかすぎると種子が埋没して苗立率が低下するので注意しましょう。

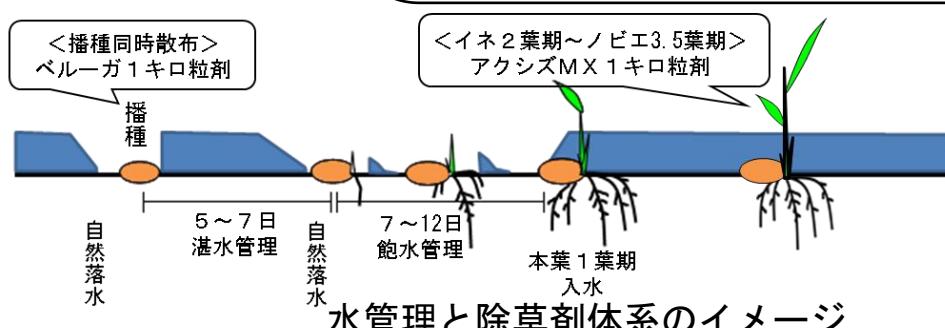
播種作業のポイント

- 播種量は10a当たり乾粒で2.5～3.0kgで、苗立数は40～60本/m²（1m当たり12～18本）を目標とします。
- 作業中は種子や肥料が落ちているか確認し、播種後は種糞等が流されないように、ゆっくり入水しましょう。
- 播種後5～7日は水深5cm程度の湛水管理を行いましょう。
- 除草剤は、使用方法と使用時期・回数を厳守しましょう。
また、散布後5日間は湛水状態を維持しましょう。

<基肥量の目安（コシヒカリ）>

土壌区分	肥料名	施肥量 (10a 当り)
沖積	砂壤土	30kg
	壤土	30kg
	粘質土	20kg

※ほ場の地力に応じて基肥量を調節しましょう



○ご不明な点はJA高岡担当営農指導員 または 高岡農林振興センター 高岡班 (26-8477) までお尋ねください。